

第24回 横浜いずみ歌舞伎公演

今年24回目となる泉区の秋の風物詩「横浜いずみ歌舞伎公演」は、平成8年の初公演以降、毎年開催されており、満員の大賑わいです。

役者はもちろんのこと、衣裳や小道具の製作まで区民の皆さんによる手づくりですが、大歌舞伎のプロから直接指導を受けた本格的なものです。今回の演目は地元の小学生も体験出演する「菅原伝授手習鑑 寺子屋」、様々な演目の主役が一堂に会する「芝居前泉賑」です。6か月以上にわたる地道なお稽古と準備の成果を、ぜひ取材ください。

〔開催概要〕

- 日時 : 令和元年10月19日(土)、20日(日)
両日とも 13時開演 (12時30分開場)
- 会場 : 泉区民文化センター テアトルフォンテ
(相鉄いずみ野線 いずみ中央駅下車徒歩1分)
- 演目 : ◇すがわらでんじゅうてならいかのみ菅原伝授手習鑑 寺子屋 ◇しばいまえいずみにぎわい芝居前泉賑
※ 芝居前泉賑は、出演者都合により内容が変更となる場合があります。
- 前売り券 : 1,300円 (全席自由席)
※ 9月11日(水)から泉区役所1階売店、
泉区内各地区センターにて販売します。
- 主催 : 横浜いずみ歌舞伎保存会
- 共催 : 泉伝統文化保存会・泉区役所



<昨年度 第二十三回公演の様子>

いずみ歌舞伎とは

泉区には、大正から昭和の初めにかけて活躍した「市川花十郎一座」という、農村歌舞伎の花形一座がありました。平成8年の泉区制10周年記念事業を機に、その気風を現代によみがえらせようという地域住民の熱い思いから、「いずみ歌舞伎」を旗揚げ、初公演を果たしました。以来、保存会は、毎年公演を行うとともに、「いずみ歌舞伎」の保存・継承・普及にも力を入れ、活動の一環として、小学生への歌舞伎指導や中学生の歌舞伎体験授業など次世代の育成にも取り組んでいます。平成29年12月には「横浜いずみ歌舞伎保存会」と改称し、より広くその活動を拡げています。

※ 当日取材をご希望の際は、事前にご連絡いただければ幸いです。

お問合せ先

泉区地域振興課長

小澤 義則 Tel 045-800-2390